

先輩インタビュー

この会社に入社して一番やりがいを感じたことは？

喜びの声がモチベーションに！

大学卒業後に入社しました。予約課の仕事はご滞在中のお客さまと接する機会が少ない分、ご利用後にお喜びの感想をお寄せいただいた時にはうれしくなります。今後も『佐勘』にしかできないおもてなしを追求していきたいです。



営業部予約課
藤澤 愛さん
2020年4月入社

接客の醍醐味がある仕事です！

高卒採用で就職しました。この仕事をしていてやりがいを感ずるのは、お客さまからお褒めの言葉をいただいた時、スタッフが一致団結して一つの仕事をやり遂げた時。後輩が頼ってくれるたび、もっと頑張ろうと思う日々です。



接客部接客課
マネージャー
藤田 里奈さん
2016年4月入社



心地よい食事時間を コーディネート

レストラン全般での業務も接客課の仕事。お客さまを席まで案内し、食事の進み具合を見ながら料理を運ぶ。調理場との連絡・協力も欠かせず、コミュニケーション力が求められる。



特別な一日をサポート 接客部(接客・フロント)の仕事

お客さまと最も触れ合う機会の多い接客部では男性も女性も活躍。お出迎えや宿泊当日の夕食や朝食の準備、配膳などを担当し、お客さまにとって特別な1日をサポートする。



サービスの司令塔といえる 営業部予約課の仕事

旅行代理店や企業・団体に『佐勘』を提案するのが営業部の仕事。なかでも予約課は日帰りや宿泊などの窓口になる一方で、現場のコントロールも併せて実践する重要セクションだ。

募集職種

総合職(フロント、接客、営業、予約など旅館業全般)(正社員)
専門職(調理)(正社員)

会社情報&採用データ

■設立 平安期(法人設立は1933年)
■資本金 5,000万円
■従業員数 272人※2024年8月現在

〒982-0241
仙台市太白区秋保町湯元字薬師28
TEL/022-398-2233
FAX/022-398-2168

採用担当者連絡先

TEL.022-398-2231(総務課・高橋)
✉nao.takahashi@hotel-sakan.com

採用ページ



入社後はまず、各課の仕事をローテーション研修という形で経験。配属後は各部署でのOJTやフォローアップ研修を通して、接客のスキルを身につけていく。キャリアステップとしては、多職種を経験するなかでマルチな能力をつけていくケースもあれば、専門分野を究めることでその道のエキスパートとなるケースもある。後者の例では、高校新卒で入社し、数年でマネージャー格に昇進してバリバリ活躍している先輩も。いずれも若手の力が、『佐勘』に新風とさらなる進化をもたらしている。新時代の感性和柔軟な発想、積極的な行動力を持ち、人と触れ合うこと、人に喜んでもらうことが好きな人にはぴったりの仕事だ。

ホテル・旅館業

株式会社ホテル佐勘

かぶしきがいしゃホテルさかん

ホテル佐勘のここに注目！

- ①世代や性別の壁を超えて
男女ともに活躍ができ働きやすい体制
- ②キャリアアップも目指せる環境
- ③快適な単身寮など福利厚生も充実



笑顔が素敵なお客さまと藤田さんと藤澤さん。お客さまに楽しみや満足を感じてもらいたいという思いでおもてなしを実践する。

お客さまのニーズを捉え

次世代の「旅館像」を創造

お客さまの満足のために
もてなす側の幸せも追求する

宮城県で6つの宿泊施設を運営している『株式会社ホテル佐勘』。近年、国際会議・学会といったコンベンション(MICE)の誘致も積極的に行っており、秋保温泉にある老舗旅館『伝承千年の宿佐勘』は2016年と2023年、G7サミットの会場として利用されるなど、県内随一の国際会議実績を誇る。また、経済産業省の「地域未来牽引企業」にも認定され、地域経済活性の中心的な担い手として多方面から期待されている。

「心の原点に触れるおもてなしの心」を大切にしながら、時代に求められる柔軟なサービスを提供している『佐勘』。従業員満足度の向上が、お客さまに幸せを感じていただける接客につながるという考えから、従業員一人ひとりがストレスなく働けるよう、短時間正社員制度や産休・育休制度を導入。子育て中の女性社員が働きやすい体制づくりも推進している。また、秋保と松島に、シェアハウス寮や一人暮らし用の1K寮を完備。快適なプライベートタイムを過ごすことができ、自分の生活を大切にすることから仕事の活力を生み出すシステムとなっている。